

梅雨の季節、梅雨らしい雨が降らず、夏の渇水が心配されています。お元気ですか？

### 冊子「かくれんぼ食品」

#### ～表示を見てもわからない～を配布

食の安全・監視市民委員会（弁護士 神山美智子代表）で発行した冊子がとてもわかりやすいので、会員全員に読んでいただくことを定例会で決定しました。届きましたので、配布します。

「命ある限り健康に暮らしたい」は誰でも願うことでしょう。身体や脳を鍛えることも大切ですが、食べるものの安全性を確かめるのも私たちの務めです。

今、消費者庁では、加工食品の表示の仕方を変えています。添加物や原産地は全面表示され、消費者が選ぶことができる表示をと期待しましたが充分ではなく、その本当の中身を知ることまでは表示ではわかりません。糖分や塩分の取り過ぎにもつながるものが表示だけでは無理。何が隠れているかを知ることによって、何を選ぶかの参考になるでしょう。じっくりとお読みください。出来ればご家族全員で、特に若い方たちに知っていただきたい情報です。

### 7月定例会

日時 7月3日（月）13:30～16:00

場所 我孫子南近隣センター 8F 調理室

定例勉強会として 3月に千葉県消費者団体連絡協議会で、主婦連参与の佐野真理子さんにお話いただいた「信頼できる食品表示って何だろう?!」を聞いた人が報告しながら、みんなで勉強します。配布した「かくれんぼ食品」についても話しますので、ご参加の方は持参してください。

### 我孫子のゴミ問題 現状と課題

6月5日の定例会では、クリーンセンターからお二人において頂き、我孫子のゴミ問題を話していただきました。要点を報告します。

- 1 我孫子の資源化率は一時40%を越えて千葉県一だったが、26年度は25.3%で9位。これは原発事故の影響で放射能汚染が続いているから。枝木や雑草から高い濃度のセシウムが出て、チップ化と活用ができないからです。枝そのものの放射能汚染は少なくなったものの、土に残っています。資源として使えないので破碎し埋め立ててもらっています。
- 2 一人当たりのごみ排出量を資源を含む総排出量（資源を含む）で見ると、27年度が856グラム。可燃ごみの内訳は紙・布類が49%です。分別の意識が緩んだのか、高齢化して「断捨離」をする人が増えたのでしょうか？皆さんはどうお考えですか？ちなみに、食品ロス削減に取り組んでいる松本市は、一人当たり836グラムです。
- 3 ごみを減量する方法の一つとして、生ごみの自家処理を。容器購入に対する補助金は、1年度1人につき1基まで、5,000円。（本体価格の2/3）。ベランダでダンボール処理をして減量している方もいます。
- 4 新炉については作る方向で検討中。現実にはなっていませんが、環境影響評価等の結果、120トン処理できる炉にする予定。32年から建設、33年に稼働できるよう進めています。我孫子の人口の推移から計算すると104トンあれば良いのですが、災害廃棄物が一時的に増える可能性まで考えて120ト

ンになったと。30年間使用可能なものだとのことでした。

クリーンセンターの方のお話の後、質問が続出し、答えていただきました。

・高齢者のふれあい収集については、希望者に面談して、買い物に行けるか等を聞き、可否を検討。日頃からのご近所の付き合いを大切にしたい、「お互い様」意識を育てて欲しい。

・可燃ごみの施設に発電装置をつけるかどうかは検討中。

・転入者への指導については、市民課で他の書類と一緒に分別方法等の書類を渡しているそうです。もう少し徹底するよう方策を考慮して欲しいと会として要望を出しました。

・自治会からの要望はほとんど集積所のカラス対策。網や折りたたみができる枠の設置など、地域の環境美化対策は進んでいるが、減量までに意識が行かないようなので、消費者の会やエコピュアあびこの方達の啓発活動に期待すると言われました。

### 各家庭が出来ることは徹底しましょう

- ①ごみそのものを減らすこと（排出抑制）。
- ②ごみを捨てずに、繰り返し使うこと（再利用）。フリーマーケット等を利用。
- ③分別を徹底して資源として使用（再生利用）。
- ④食品ロスを減らすことも大事です。

ごみを処理するのには、我孫子市で27年度18億2232万円も税金を使っています。1人1人が意識し実行することが如何に大事かと思えます。消費者の会の方達には釈迦に説法かも知れませんが、ご協力ください。

また、自治会等から要望があればどこでも説明会を開くというので、それぞれの地域で要望を出してください。また、親しい友人等と話すとき、ごみ問題をテーマにしてくださることも、啓発の一つです。無駄な税金は使わなくて済むように。

### 消費生活展のテーマ

30年2月3日（土）4日（日）が消費生活展です。すでに実行委員会が2回開かれました。

今年度のメインテーマは「エコな暮らしでhappyに」です。

消費者の会の団体テーマは「食品ロスをなくそう」。暮らしを良くする会のテーマは「エコを探そう」です。

### 今年も県民提案事業に取り組みます

今年も「消費生活の安定及び向上に向けた県民提案事業」に取り組みます。「認知症でも安心して暮らせる地域を作ろう」のテーマで、4年目です。このうち2年は学校を主体に授業をしました。今年は市民活動団体、自治会等に働きかけて行ないたいと企画中です。3年続けて欲しいと言われている中学校も1校実施予定です。

毎年書いていますが、認知症は確実に増えています。昨年の行方不明者は1.5万人で過去最高でした。早期に発見するための仕組みづくりが課題と言われています。子どもから老人まで、認知症への対応の仕方を知っていれば、あわてないで済むのです。

すでに、11月に行なわれる市民活動団体のイベント「市民のチカラ(名称は変更するかも)」のなかで展示だけでなく講座的なものを行なう予定です。30人位の集まりがあれば調整の上伺いますので、是非場所を作ってくださいようお願いいたします。

### 東北を忘れない旅NO.5は7月のお知らせに

2日目の飯舘での行動を、25日（日）の映画会「日本と再生」にご挨拶に来られる飯田哲也さんのアドバイスをいただいて決めようと思っていますので、詳細が未定です。実施日は8月29日、30日です。予定だけはしてください。

### 8月定例会はお休みです

～ ～ ～ ～ ～

手賀沼親水広場「水の館」に農産物直売所が。レストラン旬菜厨房「米舞亭（まいまいてい）」も出来ました。行ってみましたか？

